

FRH 探究活動発表会（第2年次生の部）の報告

◇ 「伝統」の英語プレゼンテーション

日時： 令和6年3月15日（金） 9:00～12:00

場所： 関高等学校

方法： ウェブ会議システムを利用した各教室へのオンライン配信

第1年次生の発表に続き、第2年次生が「SDGsとくらし・いのち・きずな」をテーマに発表した。今回も、昨年度に引き続き、英語を用いたプレゼンテーションを代表グループが行い、司会を務めた2年生の武藤結菜さん、梅村一花さんをはじめ、多くの生徒が練習の成果を発揮し、本校の伝統となりつつある英語での発表会を見事に完成させた。



◇ 2年次生発表グループ一覧

以下の8グループが、学年の代表として発表を行った。

組	発表タイトル	メンバー	概要
1	V Sトラフ	井戸 瑛斗 杉山 陽哉 佐口 颯 森 温和 市野 塔埜	南海トラフについて、今までの地震や今回起きた能登半島地震から防災対策を考えました。また、岐阜県が南海トラフの時どのような役割を果たせるのかを調べると共に、マイタイムラインの作成などの個人でできる対策について事例を元に発表します。
2	たけこ	北瀬 健斗 遠藤 彰悟 尾関 日乃佑 安田 圭吾	私たちは竹林による植生環境への被害について研究し、その削減策を模索しました。被害を削減するために、竹の粉末を肥料に使用している株式会社トスさんに訪問して、具体的な使用例を調べました。訪問を経て私たちは竹の日常利用を提案します。
3	Uターンしたい街づくり	山口 涼太 藤田 成龍 長瀬 友那 加納 光裕	若者たちが将来帰って来たいと思える街「Uターンしたい街」とは、どのような所なのでしょう。関高生へのアンケート調査を通して分かったことや、地域の活性化に向けた私たちの提案を紹介します。

4	エシカル ファッション	篠田 治輝 森 稜太	私たちは、2013年に起きたバングラデシュでのビル崩壊事故をきっかけに広まった「エシカルファッション」という取り組みについて調べました。その上で、いろいろな制限がある私たち高校生にとって何ができるか、私たち高校生にしかできない取り組みについて提案したいと思います。
5	Spreading universal design through school classes	澤部 晴菜 坂井 光希 栗山 直大 蒲 結斗 木村 和磨	身近にあるはずなのに、その存在を意外と認識されていないユニバーサルデザイン。全ての人が不自由なく暮らす手助けとなるそれらをもっと知ってほしいと思い、地元の企業から着想を得て教育に焦点を当て、授業とユニバーサルデザインを関連付けた提案を考えました。
6	伝統の刃物を 守っていく ために	林 蒼翔 星 天翔	関市には、「刃物のリサイクル」があります。皆さんの知っているアルミ缶やペットボトルとは異なった特徴のあるリサイクルなんです！そんなリサイクルは現状あまり数が集まっていないなど、多くの課題を抱えています。この課題を解決するべく、地域や岐阜大学と協力し、新しい活動を考えました。
7	Healthy Aging	中島 莉帆 今井 柚希 服部 公洋	高齢者の健康寿命が下がってきている問題に着目し、自分たちには何ができるのかを考え、高齢者に不足しがちな栄養を補いつつ、地域の食材を沢山使えるようなメニューを考えてみました。
実践 活動	Seki sharegram	後小路 華乃 所 明日香 田代 恵里奈 唐木 つぐみ 永田 小陽	今や、刃物は関を代表する魅力となっています。しかし、通過型の観光になっていることが関市の大きな課題です。そこで、私たちが行っている活動は、Instagramでの発信、その名も "Sekisharegram"。刃物をはじめとした関の魅力を #sekishare をつけて世界に向けて発信し、観光と融合させることで、SDGsの9,11番に繋がる街を目指しています。

◇ 発表会の様子（1，2年共通）

概要発表の様子



1年次生の発表



2年次生の発表

